

第2次栗原市総合計画後期基本計画（案）に対するご意見と栗原市の考え方

項 目		資料 頁	ご意見・ご提言の内容（要旨）	栗原市の考え方	担当部局
項	目				
将来像Ⅱ 基本方針2 基本方針3	施策Ⅱ-2-①か ら施策Ⅱ-3-③ まで	38 ～ 45	<p>市長が公約としている小学校の25人学級に期待している。計画（案）には、P40に「思いやりがあり感性豊かな子どもを育成するため、少人数学級の充実」、P45に「楽しく学べる適正規模の教育環境」とあるが、教員の確保等の課題も提示した上で、市独自の現行35人学級の継続から段階的に25人学級へ移行させる意志が明確に伝わるとよいと思う。</p> <p>また、少人数学級はP39で掲げられている「確かな学力」「個別最適化された学び」「協働的な学び」を保証する上でもかなり重要な条件だと思う。</p> <p>なお、市長として総合教育会議を招集し開催する際には、くれぐれも上意下達の弊害に陥らず、現場の教職員の声や児童生徒の目線を大事にする姿勢で臨んでいただきたい。</p>	<p>今回策定する計画は、今後の市の取り組みの基本的な方針を示す「基本計画」であるため、ご提言いただきました、少人数学級に対応するための教員の確保や、少人数学級の導入に向けた段階的な移行の方法など、実施に向けた具体的な内容は、本基本計画の中には盛り込まず、毎年度策定している「実施計画」の中で検討し、お示ししてまいります。</p> <p>なお、小学校25人学級は、ご指摘のとおり、個別最適な学びと協働的な学びを実現するために、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を可能とする体制を目指すものであり、後期基本計画（案）の策定にあたっては、施策Ⅱ-2-②の具体的な取り組み「●豊かな人間性と社会性の育成」の中で、「少人数学級の充実を図ります」という記述を追加し、今後、後期基本計画期間（令和4年度～令和8年度）の中で取り組みを進めていくこととしたものです。</p>	教育部

項 目		資料 頁	ご意見・ご提言の内容（要旨）	栗原市の考え方	担当部局
項	目				
将来像Ⅱ 基本方針1	施策Ⅱ-1-①	35	<p>現状と課題に「未婚化や晩婚化が進展しているため、結婚対策を促進する必要があります」とあるが、これは、SDGsの視点から、個人の意志として未婚・晩婚・不妊である人に精神的な負目や不利益をもたらさないよう配慮を望む。 （施策名に「結婚・妊娠・出産を希望する人への支援」とあるのでよいと思うが、世間の空気として未婚や不妊に対して要らぬお節介をする風潮も感じられる。）</p>	<p>ご指摘のとおり、ライフスタイルの多様化に伴い、結婚や出産につきましても、個人の意思によって自由に選択されるべきものと認識しています。 しかし、平成27年に当市が実施した若者世代を対象としたアンケート調査結果によると、結婚に否定的な理由として、男性では「経済的に苦しい」、女性では「出会いの機会がない」を挙げる人が一番多く、また、子育てに対する不安や子どもが増えることへの懸念として「経済的負担」を挙げる人が一番多いなど、本人が希望しているにもかかわらず、何らかの要因によって結婚や出産が実現できていない人が多くいることが分かっています。 よって、結婚・妊娠・出産を希望する人に対して、市では婚活事業や子育て支援施策を積極的に展開し、その希望を叶えられるようにサポートを行っています。多くの人の希望が叶えられれば、当市の重要課題となっている少子化に歯止めをかけることができるため、持続可能な栗原市の発展にとっても非常に重要な取り組みであると認識しています。 なお、事業の実施にあたっては、ご指摘いただいた内容のとおり、希望しない人が、精神的な負目を感じたり、不利益を受けたりすることがないように十分配慮しながら、取り組みを進めてまいります。</p>	企画部

項 目		資料頁	ご意見・ご提言の内容（要旨）	栗原市の考え方	担当部局
項	目				
将来像 I 将来像 V			<p>栗原市議会は、平成22（2010）年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を表明し、日本非核宣言自治体協議会に加入している。世界の平和を願う市民として、とても誇らしいもの。毎年8月には、市役所ロビーにおいて「ミニミニ原爆展」として写真パネルの展示を行っているが、あまり広報周知されていない。戦争と平和について考え、語り継ぎ、何かをする活動は、様々な場で世代をつないで展開されるものとする。世界と地域の平和を願う気持ちが目に見えるものとして根付き、栗原の魅力のひとつとなっていけば素晴らしいと思う。総合計画のどこかに一本の柱として位置付けたい。</p>	<p>総合計画は、市の行政運営の指針であるとともに、市民や団体などのまちづくり活動に対する指針として策定しているものであり、市が目指すべき将来像を掲げ、それを実現するために取り組むべき施策の方向性を示すものです。</p> <p>平和に関しては、市レベルで取り組めることが限られているため、総合計画への位置付けは行いませんが、ご提言いただきました内容は貴重なご意見として承り、平和の大切さを市民と共有し、後世に語り継いでいくため、引き続き、国や県、他自治体と連携しながら、平和の実現に向けて市が取り組める活動を行ってまいります。</p> <p>なお、「ミニミニ原爆展」につきましては、少しでも多くの人に平和の大切さを再認識していただくため、広報紙やウェブサイト等を通じて周知に努めてまいります。</p>	総務部 企画部